

# Tidal Enterprise Scheduler : Windows マスターサービスの開始中の jvm.dll の検出エラー

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[jvm.dll エラーメッセージを解決して下さい](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、特に Java を新しくインストールした場合に、マスター サービスを開始すると表示される可能性があるエラーメッセージを解決する方法について説明します。この資料はまたマスター サービスがランタイム環境のために使用するために Java のバージョンをどのように選択するか知識を提供したものです。

これらのエラーメッセージはこの資料でカバーされます:

```
TIDALSaMaster: Unable to determine JVM DLL location.  
TIDALSaMaster: Unable to load C:\Program Files\Java\jre6\bin\client\jvm.dll  
TIDALSaMaster: Unable to find JVM DLL.
```

## 前提条件

### 要件

- Cisco Tidal な Windows マスター 5.3.1+
- マスターでインストールされる Javaランタイム環境 ( JRE )
- マスター サーバのローカルな システム管理者
- Windowsレジストリ ナレッジ

### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Windows マスター サービスに基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

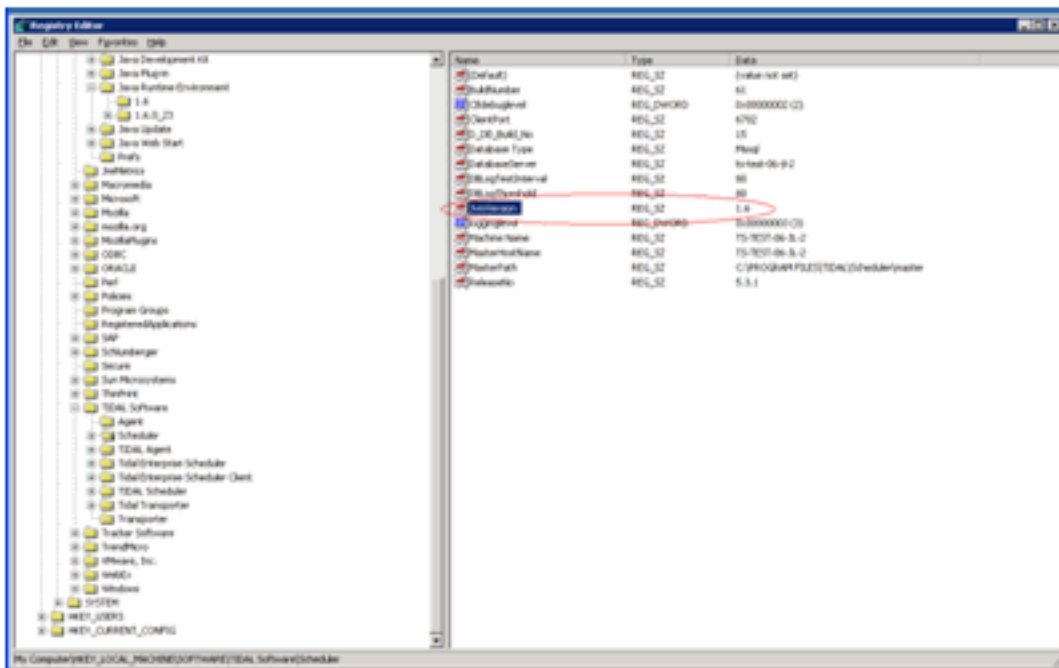
## 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## [jvm.dll エラーメッセージを解決して下さい](#)

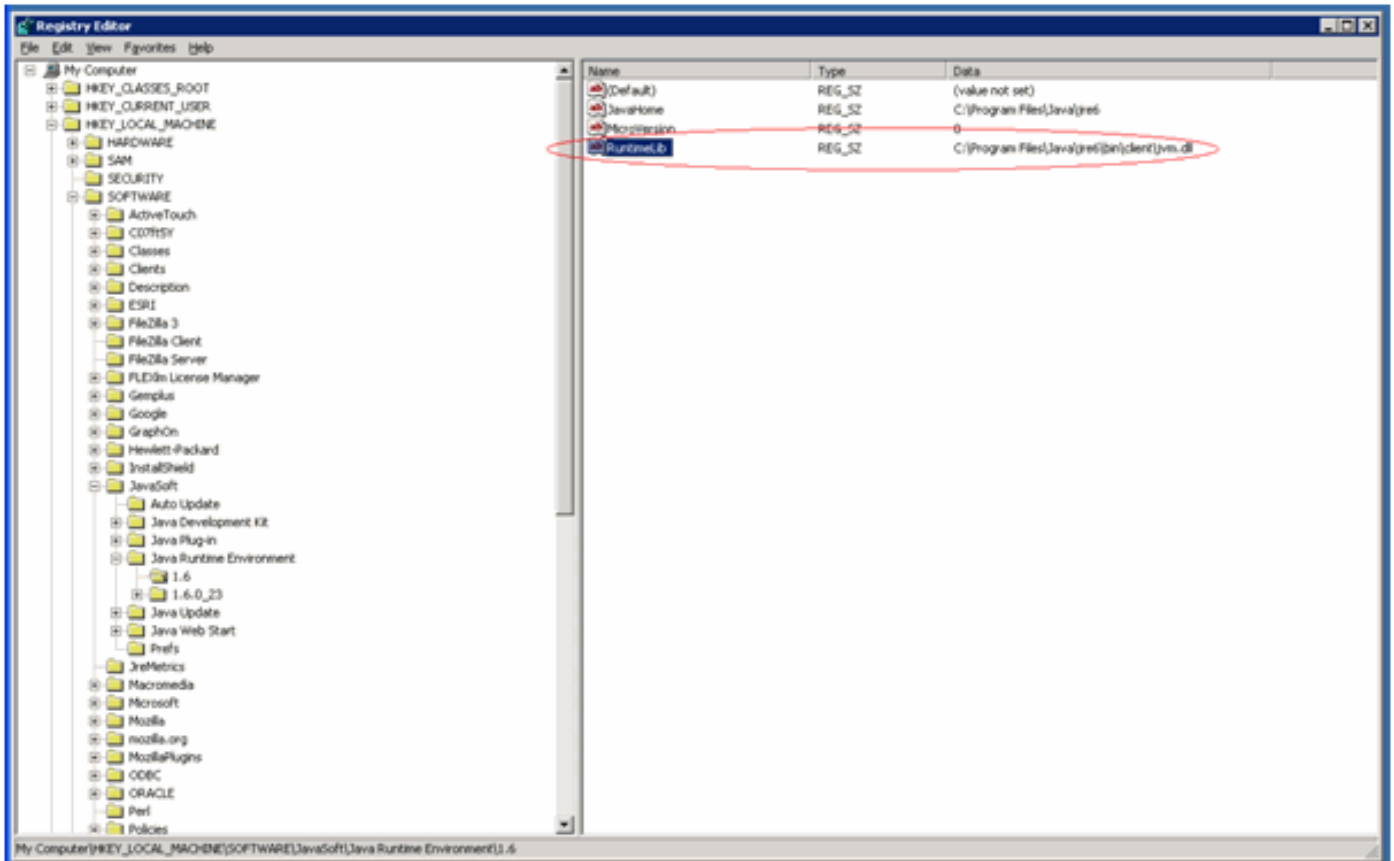
エラーメッセージは Windows イベントビューアアプリケーションログでマスター サービスが開始する間、マスター アプリケーションが Java ( JVM ) を見つけることができないとき見つけることができます。マスターが Java を見つけることができない場合サービス停止はサービスを開始する試みが後間もなくして行われれば。マスターは作成しますマスター ログを得ません。従って、これらのエラーメッセージを解決し、見つけるためにイベント ビューア ログをチェックして下さい。

Java の複数のバージョンがサーバである場合もあるのでマスターはマスター アプリケーション サービスのために使用するためにレジストリキーを Java のバージョンを判別するのに使用します。このキーは `HKEY_LOCAL_MACHINE\ソフトウェア\Tidal ソフトウェア\スケジューラー\JvmVersion` の下のレジストリで一定見つけることができます。Java ソフトウェアがマスター インストールの間になかったし、または最近更新済ではなかったので値が空白なら、マスターはエラーの 1 つを開始しないし、報告します。JvmVersion キーの値は決して空白である必要がありません。キーの値はその Java バージョンによって 1.5 か 1.6 のよう利用するマスター アプリケーション必要何かである必要があります。



値が空白または不正確に一定である場合、マスターに使用してほしいこと正しい Java バージョンに JvmVersion 値を単にアップデートして下さい。有効値は Java 6.の Java 5 および 1.6 のための 1.5 です。

マスターは Java レジストリキーに `jvm.dll` の位置を判別するために JvmVersion キーで検出される値をマッチさせます。次に、例を示します。値が 1.6 に設定される場合、マスター サービスは `HKEY_LOCAL_MACHINE\ソフトウェア\JavaSoft\Javaランタイム環境\1.6\RuntimeLib` キーの `jvm.dll` パスを見つけ出します。



JvmVersion 値が正しければまた RuntimeLib キーの値をチェックできます。この値はいくつかの 64 ビット環境で不正確なファイルパスが含まれていると知られています。JavaHome \bin\クライアント ディレクトリ 存在を確認して下さい。ファイルパスがないし、Java がインストールされていたら、JavaHome ディレクトリのクライアント ディレクトリを単に作成し、既存の JavaHome \bin\サーバ ディレクトリから新しいクライアント ディレクトリにコンテンツをコピーして下さい。これを行い、ファイルパスが現在正しければ、マスターは開始する必要があります。

## [関連情報](#)

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)